

# アジェンダ 2021

## 1 サステナブルな経営基盤の維持

### 企業活動を通じ環境・社会に貢献します

建築設計は社会の礎を築く仕事であり、その意味で本来、企業活動自体が社会との共有価値を創造（CSV）するものです。即ち、もともと当社の存在意義は、建築設計を通じて環境・社会に貢献することにあると言えます。当社は、お客様の要求事項に真摯に向き合っており、SDGs に貢献しながら、社会に求められる建築を実現します。また建築に携わる企業として様々な社会的活動にも積極的に参加し、社会に貢献し続けます。

### 社員が幸福と生き甲斐を感じる会社を実現します

当社は「役員・社員技術者全員が支え合う」との創立理念に基づき、社員持ち株会の充実や社員への利益還元を通じ、将来にわたって社員が幸福と生き甲斐を感じる「社員のための会社」を実現します。

また、柔軟な就業形態の実現や DX によって、就業環境の改善に積極的に取り組むとともに、「次世代育成支援行動計画」「女性活躍推進行動計画」などに基づく行動を通じて、以下を実現します。

- ① 社員の誰もがワークライフバランスを保ちながら、経済的にも精神的にも充実した生活を送ること
- ② 社員の誰もが会社に誇りを持ち、高い幸福度を得ること
- ③ 社員の誰もが性別や年齢にかかわらず、その能力を存分に発揮し続けられること
- ④ 様々な生き方や様々な事情を持つ社員の誰もが、安心して働き続けられること

### 適正売上・適正利益を維持します

サステナブルで健全な企業活動をもって社会に貢献し続けるために、適正売上・適正利益を確保し、当社創業以来の歴史の中で培われた強固な経営基盤を維持します。

### 業務遂行体制を更に充実します

お客様とその先にある社会全体を重要なステークホルダーとして意識し、常にお客様の期待に誠実に応えるために、組織力、社員の働きやすさ、社員の生きがいなどあらゆる観点から課題を整理し、体制をポリッシュアップし続けます。

また、建築設計への要求事項がますます多様化し様々な専門知識が必要とされる今日、グループ会社全体の連携を深めるとともに、専門領域に特化した他社とのネットワークも構築します。

## 2 業務活動の発展的展開

お客様の信頼に応えるべく、当社の歴史と技術力を最大限に活かします

70年を超える当社の歴史の中で培われた企業風土と技術力を再認識し、プロフェッショナルとしての誇りを持ちながら、お客様の信頼に応えるべく更にその知識と技術を研鑽します。

社会のニーズに応えるべく、新たな業務分野に挑戦します

当社はその歴史の中で、常にお客様のニーズにお応えしながら業務分野を拡大してきました。そして現在、社会インフラを構築するためのいかなる業務にも対応できる総合力を持つに至っています。今後もこうした総合力をベースに、また、当社の特化した技術を活かしながら、積極的に新たな業務分野に挑戦します。

社会の変化を捉え、イノベータータイプに業務展開します

国内外の経済状況、行政による様々な施策など設計業界を取り巻く環境が激変する中、COVID-19の感染拡大による人々の生活様式に変化もあり、設計事務所に対する社会のニーズが大きく変わろうとしています。当社はこうした変化を確実に捉え、イノベータータイプに将来の業務展開に臨みます。

地域密着体制を維持しながら全社の総合力を活かします

当社は、お客様のニーズをきめ細かく把握することが設計の基本であると考え、各地方事務所に実働部隊を置く地域密着型の体制を堅持しています。これはお客様から高い評価を頂いておりますが、今後も全社一丸となった技術サポートにより、各事務所が高い技術力を発揮しながら地域のニーズに応え続けます。

### 3 プロフェッショナル集団としての技術力の維持発展

#### 人的資本への投資を更に強化します

設計を生業とする当社は、社員の技術力が会社の力そのものです。優秀な社員が集まる会社であるために、またその社員が幸福と生き甲斐を感じる会社であるために、社員の適正収入確保、社員の技術力の向上、就業環境の改善、会社の社会性の向上などへの投資を惜しみません。

#### 新技術を駆使します

情報技術の進歩がもたらした、設計や建設におけるイノベティブな新技術を、自分たちの武器として駆使します。とりわけ BIM は設計界にとって極めて重要なツールです。BIM に適したワークフローを推進します。

#### ISO9001 品質マネジメントシステムを活用します

2002 年以来、本社、東京事務所、大阪事務所で運用している ISO9001 品質マネジメントシステムを全社に展開し、品質確保、品質向上のために活用します。

### 4 グローバル企業としての展開

#### 豊富な海外経験を活かします

当社は、その歴史の中で多くの海外案件を経験し、多くの社員が各国の社会情勢やその国民の考え方を把握し、言葉や習慣の違いに躊躇することなく海外案件に取り組むグローバル感覚を持っています。そうした経験を、今後の海外業務展開に活かします。

#### 海外のニーズを見極めます

当社が有する優れた技術を海外に広く発信し、当社の持てる力を必要とする海外のお客様に対し事業展開します。また経験を活かし、日本企業の海外展開支援や、国際協力案件にも取り組みます。

#### 既存の海外ネットワークを活かします

当社がこれまでの海外業務を通じて築いた、盤石な信頼関係に基づくネットワークを今後の海外展開に活かします。

#### グローバル人材の育成を強化します

グローバル人材の採用・育成を強化するとともに、社員がグローバル感覚を醸成すべく様々な教育機会を設けます。